

# WHO ファクトシート

## 気候変動と健康

Climate change and health

2016年6月

### 重要な事実

- ・気候変動は、健康の社会的、環境的決定要因すなわち、きれいな空気、安全な飲み水、十分な食糧、安全な住居などに影響を与える。
- ・2030年から2050年までに、気候変動が原因となり、養不良、マラリア、下痢や熱中症で死亡する人が年間約25万人増加すると予測されている。
- ・健康への直接的な損害コスト(つまり、農業や水、衛生などの健康決定分野のコストを除外した場合は、2030年までに年間20~40億米ドルに達すると推計される。
- ・保健インフラが脆弱な地域...多くは発展途上国...では、疾病への対策と対応への援助なしにはその影響を抑えることができない。
- ・よりよい輸送、食糧、エネルギー使用の選択を通じて、温室効果ガスの排出を削減することができれば、とりわけ空気汚染の減少によって健康の改善につなげることができる。

© World Health Organization

この文章は、日本WHO協会がWHOのメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014年3月にWHO本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含めWHOホームページでの原文をご確認ください。

Climate change and health ファクトシート原文は [こちら](#)